

中央線沿線の文学風景 VI

文学のなかの荻窪・西荻窪  
— 井伏鱒二や石井桃子の作品舞台を歩く



教会通り商店街



三鷹市山本有三記念館文庫より

善福寺池



石井桃子記念かつら文庫



荻外荘(近衛文麿旧宅)

三鷹をはじめとした JR 中央線沿線には、関東大震災や太平洋戦争での空襲さらに戦後の高度経済成長を契機に、多くの文学者が居住して珠玉の作品を発表し続け、現代文学に大きな影響を与えてきました。『中央線沿線の文学風景』シリーズは、著名な作家がどのように沿線地域を描いてきたのか、地域とどのように関わりを持ったのかなどを辿ることにより、文学作品を読む新たな楽しみを見つけるとともに、地域の魅力を再発見していく連続講座です。

今回は、多摩地域に隣接する荻窪・西荻窪を描いた文学作品から、この地域の近現代の変遷及び特色を探っていきます。また、三鷹ゆかりの作家である太宰治や山本有三と荻窪を終の棲家とした井伏鱒二や石井桃子との交流も見ていきます。

	講座	散策	受講料
<b>A コース</b> (講座 1 回) <b>定員 25人</b> (先着制)	<b>5月18日(日)</b> 午後2時 - 3時30分		<b>500円</b>
<b>B コース</b> (講座 1 回、散策 1 回) <b>定員 15人</b> (先着制)	<b>5月18日(日)</b> 午後2時 - 3時30分	<b>5月25日(日)</b> 午後1時 - 4時	<b>1000円</b>

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込期間 ▶ 4月8日(火)9:30~5月17日(土)21:00

web 申し込みはこちらから

A コース

B コース



電話 0422-40-0313

FAX 0422-40-0314

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階

文化・教養	三鷹ネットワーク大学企画連続講座 中央線沿線の文学風景 VI 文学のなかの荻窪・西荻窪 —井伏鱒二や石井桃子の作品舞台を歩く	A2551901 A2551902
-------	--	----------------------

**講座趣旨**

三鷹をはじめとしたJR中央線沿線には、関東大震災や太平洋戦争での空襲さらに戦後の高度経済成長を契機に、多くの文学者が居住して珠玉の作品を発表し続け、現代文学に大きな影響を与えてきました。『中央線沿線の文学風景』シリーズは、著名な作家がどのように沿線地域を描いてきたのか、地域とどのように関わりを持ったのかなどを辿ることにより、文学作品を読む新たな楽しみを見つけるとともに、地域の魅力を再発見していく連続講座です。令和2年度より地域を定めて毎年開催しています。今回は、多摩地域に隣接する荻窪・西荻窪を描いた文学作品から、この地域の近現代の変遷及び特色を探っていきます。また、三鷹ゆかりの作家である太宰治や山本有三と荻窪を終の棲家とした井伏鱒二や石井桃子との交流も見ていきます。

教室で講座を受講するだけの**Aコース**と、講座受講に加えて実際に文学作品の舞台を散策する**Bコース**（講座、散策）の2つを用意しました。初めての参加でも、十分楽しめる内容です。A・Bいずれかのコースを選んでお申し込みください（**Bコース**は通し受講のみ）。同時に両方の申込はできません。

講座日程		Aコース	Bコース	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">5月25日（日）散策の行程</p> <p>午後1時にJR中央線・荻窪駅の東改札付近に集合→八幡神社→杉並区立郷土博物館分館（館内見学）・天沼弁天池公園→天沼教会→教会通り→西郊ロッキング→石井桃子記念かつら文庫→太田黒公園→善福寺川→荻外荘（館内見学）・見学後解散</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徒歩距離は全体で約4km</li> <li>・現地集合、現地解散です。現地までの往復交通費、荻外荘観覧料（300円）はご自身で負担願います。</li> <li>・持ち物：飲み物、配布資料 当日の天候に応じて雨具等</li> <li>・三鷹ネットワーク大学が加入しているNPO活動保険適用対象です（事故・怪我等の保障）。</li> <li>・豪雨等荒天の場合は、6月1日（日）に振り替えます。</li> </ul> </div>
日時	第1回 2025年5月18日（日） 午後2時～3時30分	講座	講座	
	第2回 2025年5月25日（日） 午後1時～4時	/	散策	
定員（先着制）		25人	15人	
受講料		500円	1,000円 （通し受講のみ）	
難易度		☆☆☆		
会場（講座の日）		三鷹ネットワーク大学		
申し込み		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="text-align: center;">Web FAX 窓口 郵送</p> <p style="text-align: center;">いずれかで申込受付： 4月8日（火）午前9時30分～5月17日（土）午後9時</p> </div>		

<p style="text-align: center;"><b>第1回</b> <b>5月18日(日)</b> <b>講座</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>荻窪・西荻窪の文学風景</b></p> <p>荻窪の北に住んだ井伏鱒二の晩年の代表作であり自伝的な随筆『荻窪風土記』から荻窪の変遷を辿ります。また、『荻窪風土記』では触れていない西荻窪・荻窪周辺の開発の歴史も紹介します。</p> <p>荻窪の南に住んだ石井桃子の『幻の朱い実』などの作品から荻窪の南の移り変わりを辿ります。</p> <p>さらに、西荻窪駅近くや善福寺公園あるいは東京女子大学周辺を描いた瀬戸内寂聴や高井有一あるいは西荻窪に住んでいる角田光代などの作品を含め、荻窪・西荻窪の近現代文学における特色を探っていきます。</p>
<p style="text-align: center;"><b>第2回</b> <b>5月25日(日)</b> <b>散策</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>荻窪周辺の文学巡り</b></p> <p>『荻窪風土記』に描かれた荻窪駅の北側にある八幡神社や教会通り（天沼の弁天通り）などを巡ります。また、途中、天沼弁天池公園内の杉並区立郷土博物館分館を見学します。</p> <p>その後、荻窪駅南側に移り、石井桃子記念かつら文庫（旧石井桃子邸）を横目に太田黒公園で休憩します。それから荻窪の邸宅街を歩き、数々の作品の舞台となった善福寺川まで辿ります。</p> <p>最後に、平成28年に国の史跡に指定され令和6年12月から一般公開されている萩外荘（てきがいそう、近衛文麿旧宅）を見学します。山本有三の絶筆作となった『濁流 雑談 近衛文麿』にも登場する邸宅です。</p>

**[参考情報]**

三鷹市山本有三記念館の企画展「山本有三没後50年「濁流 雑談 近衛文麿」—燃ゆる創作への想い—」（5月11日（日）まで）では、昭和戦前の宰相であり公爵の近衛文麿を描いた『濁流 雑談 近衛文麿』に関連する貴重な資料等において、有三と近衛文麿との交流が紹介されています。

企画展の詳細はこちらから→



<b>講師紹介（敬称略）</b>	
<p><b>矢野 勝巳（やの かつみ）</b></p>	<p>沿線文学研究家・元三鷹市山本有三記念館館長</p> <p>法政大学社会学部卒。1978年三鷹市役所入庁。長年生涯学習や文化事業に携わる。文学関連では、『没後50年太宰治展 心の王者』や太宰治文学サロン及び『三鷹市市制施行60周年記念展 三鷹ゆかりの文学者たち』等の企画・実施を担当する。三鷹市山本有三記念館館長及び三鷹市文芸担当課長を歴任。三鷹市役所退職後は、中央線沿線ゆかりの文学者や沿線を描いた作品の調査研究を行っている。著書に、三鷹ネットワーク大学連続講座『中央線沿線の文学風景』をはじめとした講演の内容を元にして深掘りした『文学する中央線沿線 小説に描かれたまちを歩く』（2023年、ぶんしん出版）および『歴史的環境の形成と地域づくり』共著（2005年、法政大学地域研究センター叢書/名著出版）、季刊郷土誌『多摩のあゆみ』（たましん地域文化文化財団）等への執筆。『文学する中央線沿線』は2025年2月に3刷となった。</p>



## 三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

\*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日：西暦 年 月 日

お名前	フリガナ	性別 (任意)	生年月日	西暦 月 日	年 日
受講者区分 ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。					
(1) 【市民】 三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2) 【市民(在勤・在学)】 三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3) 【市民学生】 三鷹市にお住まいの学生の方 (4) 【会員】 勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5) 【一般】 三鷹市外にお住まいの方					

Eメール					
緊急連絡先	携帯電話番号：	携帯Eメール：			

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

郵便物送付先	ご自宅	勤務先
--------	-----	-----

《ご自宅》

ご住所	〒 —			
電話番号		F A X		

《勤務先・学校名等》

勤務先名称	※学生の場合は学校名と学部・学科名			
勤務先部署名	※学生の場合は学籍番号	役職名		
ご住所	〒 —			
電話番号		F A X		

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

勤務先業種	①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他
職業(職種)	①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

情報提供	希望する	希望しない
------	------	-------

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

1経営・経済学 2歴史学 3法学 4文学 5工学 6教育学 7福祉・医療 8介護・看護 9コンピューターサイエンス 10アジア・アフリカ系言語 11 総合政策 12 国際関係論 13 政治学 14 天文学 15 農学 16 臨床心理学 17 カウンセリング学 18 社会心理学 19 国際コミュニケーション学 20 スポーツ医学 21 マーケティング学 22 人間環境学 23 キャリアデザイン等 24 社会福祉学 25 情報科学 26 情報コミュニケーション学 27 グローバルビジネス学 28 宗教学 29 平和学 30 生物学 31 化学 32 数学 33 教養学 34 建築学 35 その他
--

◆受講者登録について \*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に(講座のお申し込みと同時に)、必ず受講者登録を済ませてください。(性別欄の記載は任意です。未記載とすることも可能です。)ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を記入する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆個人情報について

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。





A2551901  
A2551902

三鷹ネットワーク大学企画 連続講座  
中央線沿線の文学風景 VI 文学のなかの荻窪・西荻窪  
一井伏鱒二や石井桃子の作品舞台を歩く

申込用紙

受講者番号	E から始まる数字 6 ケタをご記入ください。 E _ _ _ _ _ _	申込日	2025 年 月 日
名前	フリガナ	電話番号	

※申込欄のどちらかを○で囲んでください

申込欄	講座タイトル・講座日程	受講料	領収印
<b>Aコース</b> <small>(講座のみ) Web 申込は こちらから</small> 	<b>第1回 講座 荻窪・西荻窪の文学風景</b> 2025年5月18日 日曜日 午後2時～3時30分 <b>講師：矢野 勝巳</b> 沿線文学研究家・元三鷹市山本有三記念館館長	500円	文化・教養
<b>Bコース</b> <small>(講座と散策) Web 申込は こちらから</small> 	<b>第1回 講座 Aコースと同じ</b> <b>第2回 散策 荻窪周辺の文学巡り</b> 2025年5月25日 日曜日 午後1時～4時 <b>講師：矢野 勝巳</b> 沿線文学研究家・元三鷹市山本有三記念館館長	1,000円	文化・教養

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422(40)0313 ファックス：0422(40)0314

[郵送での申込]〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階 三鷹ネットワーク大学事務局

【ご受講について】

●お申し込みについて

お申し込みは第1回講座前日（前開館日）の午後9時（日曜日は午後5時）で締め切ります。当日のお申し込みは受け付けません。（一部の講座は除く。）

●受講料のお支払いについて

第1回の講座受付の際に窓口でお支払いください（電子決済または現金）。

●受講のキャンセルについて

- 講座申し込み後にお客様の都合により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座をキャンセルしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申し込み期間内のみ受け付けます。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。

承認	受付担当

